

鴨川市教育委員会 7月定例会会議録

1 日 時 平成25年7月22日(月) 開会 午後3時00分
閉会 午後5時00分

2 場 所 天津小湊支所2階会議室

3 出席委員 (1) 根本新太郎 (2) 村上 修平 (3) 佐久間秀子
(4) 佐々木久之 (5) 野田 純

4 出席職員 (1) 蒔苗 茂 (2) 前田恵美子 (3) 黒野 雅典
(4) 原 一郎 (5) 金高 節

5 委員報告

- ・佐々木委員から、曾呂小学校の所長訪問に同席した際、子どもたちが大変落ち着いていたこと、姿勢もとても良かったこと、人数が少ないためか若干活気がないと感じたこと、経営説明の質疑の中で、残業時間の短縮についての取り組みについてよく質問があるが、自分が夜学校の近くを通っても電気がついていることが多いので何とか対策をとって先生の負担を減らせるようにしてほしいと思っていること、東条小学校の所長訪問では、掃除をしていた女の子が私に気づくと作業をやめ、姿勢を正して挨拶をしてくれて大変気持ち良かったこと、また、曾呂小学校の後だったこともあり、人数が多く非常に活気があるように感じたこと、体育の授業では一人の先生で指導していたので安全面のサポートが十分でないと感じ、何らかの対策の必要性を感じたこと、田原小学校の計画訪問では、子どもたちがとても元気がよく、スローガンに掲げていたように「わくわく登校、にこにこ学習」であったように思ったこと、5年で詩の授業をやっていた先生がいたが、しっかりと指導が行き届いていてわかりやすい授業であったこと、等の報告がなされた。
- ・佐久間委員から、田原小学校の計画訪問では、どの教室も活気があって先生とのいい関係性が保たれていると感じたこと、校長から学校近くの県道の拡張工事が長く続いたけれど事故にも遭わないでよかったとの話を聞き、大変な配慮がなされていたのだろうと推察したこと、またこの間、地域や保護者の理解もあったのだろうと感じたこと、等の報告がなされた。
- ・村上委員から、佐々木委員や佐久間委員と同じように田原小学校を参観したこと、声が出ていて元気よく授業を受けていて、本当に生き生きと勉強していたこと、等の報告がなされた他、小学校英語が始まって3年くらい経ち、どの学校でもネイティブな英語を教えているとの説明を受けているが、実際にかなり浸透しているのか、

評価はどのようになっているのか、小学校の先生方が英語研修を行っているかとの質問が出された。また、田原小学校の計画訪問で指導主事が清掃用具の片付けなど生徒のしつけはどうなっているかとの質問があり、本来家庭教育の分野ではないのか、なんでも学校で指導すべきとの考えに立つから先生方の負担が増えてしまうのではないかとの疑問が出された。

- ・根本委員から、曾呂小、東条小、田原小を訪問したこと、ほとんどの学校に地震のときに逃げろという貼り紙があり、地震のときは戸を開けて机の下にもぐるとの内容だったが、誰が戸を開けるのか決めているのか、逃げるときの指示も不審者対応と併記だったり、実際に事が起きたときに対応できるのか不安になったこと、実際に非常時に行動しやすい内容のほうが良いと感じたこと、この他、教科用図書採択協議会に出席したこと、等の報告がなされた。

6 教育長報告

6月26日に市長とともに法政大学野球部を表敬訪問したこと、野球部の監督が代わったことや春季キャンプの継続要請の理由があったこと、7月4日と8日に校長の目標申告面談があったこと、各校長が1年間の自己の目標を立ててどんな学校経営をするのか説明を受け質疑をしたこと、7月6日に水田杯少年野球大会の開会式があったこと、大会結果は北条スターズが優勝したこと、14日に鴨川市PTA連絡協議会バレーボール大会があり、田原小、鴨川中、東条小、安房東中の4チームが勝ち抜き安房郡大会に出場すること、15日に田原ふるさとフェスティバルがあったこと、田原地区は非常にまとまりのある地域であること、17日に鴨川ライオンズクラブから市内の保育園や幼稚園、小学校にドッジボールの寄贈があったこと、代表で西条小学校で贈呈式があったこと、18日に江見地区学校施設等整備検討委員会があり平成27年4月1日開校・開園に向け、いろいろな検討課題を協議し始めたこと、21日にジュニアリーダー研修会があり天津小湊地区以外の各学校からリーダーが集まり研修が行われたこと、等の報告がなされた。

【報告に対する質疑】

- ・佐々木委員から、なぜジュニアリーダー研修会に天津小湊地区が入っていないのかとの質問があり、野田教育長より、天津小湊地区には子ども会の組織がないためとの説明がなされた。また、黒野生涯学習課長から、子ども会育成連盟が主催して行っているリーダー研修会であり、そもそも旧天津小湊町には子ども会という組織がなかったため、以前から参加をしていないこともあり、新鴨川市になっても子ども会なる組織がないため参加できない状況にあること、参加要請は継続して行っていること、等の補足説明がなされた。

- ・蒔苗教育次長から、委員の方々から質問があったことについて説明がなされた。まず、英語活動についてはネイティブイングリッシュに親しむということで、文科省が定めている小学5・6年だけでなく、鴨川市独自に小学1年から4年までを対象に英語活動を行っていること、小学校の先生が中心となっていくため、全教諭を対象に毎年研修を行っていること、他市に比べれば本市の教員は研修の機会が多く、英語指導における知識や指導力は相当高いといえること、教科ではないので評価はなく、普段の活動の様子を記録にとどめ保護者にお知らせしていること、掃除については、確かに家庭教育の中で身につけていくという考え方もあるが、学校でも生活指導の中で清掃の時間に掃除のやり方や順序、後片付けの仕方について指導しているのが現状であり、家庭と学校がともに連携して身に付けさせるようにしていること、本来家庭の教育として行ってきた箸の持ち方やあいさつ、清掃といった基本的生活の習慣化の過程に、もっと家庭教育の果たす役割を認識してもらう必要が大であること、非常災害の避難対応について掲示をしている件については、全ての子どもたちに避難時の対応を意識させるために行っていること、発達段階の学年によっても異なるが、戸を開ける係りというのは意味を成さないものであり、近くにいた子どもが開けるということになっていること、不審者対応と地震津波のときの対応は明らかに違うので、子どもが混同しないような指導や掲示を工夫しなければならないこと、等について説明がなされた。
- ・その他の質疑がなく、全員の了承が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「平成24年度鴨川市教育委員会の点検と評価について」

- ・蒔苗教育次長から、「平成24年度鴨川市教育委員会の点検と評価」について、評価を加えた資料をもとに説明がなされた。また、前田学校教育課長、黒野生涯学習課長、原スポーツ振興課長、金高学校給食センター所長から修正箇所について具体的な説明がなされた。
- ・野田教育長より、学校教育課と生涯学習課、スポーツ振興課、学校給食センター、それぞれに表現が違う気がするがとの指摘があり、前田学校教育課長より、学校教育課だけが個別に郵送して回答をもらう方法をとっていて、他の3つは会議を開いて評価をまとめていただいているので文章において多少差異があるとの回答がなされた。
- ・根本委員から、「子どもたちの体力の向上」の事業名の評価欄に「故障を抱えている生徒への適切な指導が行われるのはありがたいです。その前に、故障しない、故障しに

くい指導方法」という意味がわかりづらいとの指摘に対し、蒔苗教育次長より、実際にはメディカルチェック事業として市内3中学校生徒を対象に故障しない体作りについて専門家の指導をいただいているものであり、この辺はきちんと周知して理解を得る必要があるとの回答がなされた。

- ・佐久間委員から、同評価欄に「生活習慣も含めて、体を動かすことの楽しさを教えてほしい」とあるが、このことは学校だけでなく家庭でも努力すべきことではないのかとの指摘があり、蒔苗教育次長より、郵送している関係から事務局の説明不足があることから、次年度は学校教育課の評価の仕方を考え直してみるとの回答がなされた。
- ・根本委員長をはじめとする全ての委員から、9月議会提出に向けての最終校正は事務局に一任するとの了解が得られた。
- ・その他の質疑なく、全員の了承が得られた。

(2) 議案第2号 「平成26年度使用教科用図書の採択について」

- ・蒔苗教育次長から、「平成26年度使用教科用図書の採択」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・一切の質疑なく、全員の了承が得られた。

8 その他

(1) 各課長から、「7月の教育委員会行事予定」について、P20の資料をもとに各課課長から説明がなされた。

- ・村上委員から、早稲田大学の「おもしろ科学実験教室」が人気を博しているのは承知しているが、もっと参加人数を増やせないかとの質問があり、黒野生涯学習課長より、以前にも同様な質問をいただいていたため、早稲田大学に要望したところ、十分な実験観察をやるには今のスタッフでは限界があり、簡単には増やせないとの回答があったことから現段階では困難であるとの報告がなされた。
- ・佐久間委員から、中学校の夏の総体予選について質問があり、蒔苗教育次長から、野球では鴨川中が安房で優勝したこと、男子テニスの団体と個人では鴨川中が完全優勝したこと、女子のバスケットボールが楽しみなこと、剣道は長狭学園男子の見込みが高いこと等、説明がなされた。

- ・ 蒔苗教育次長から、地教連指定の南房総市立南小学校の公開研究会実施の案内および長狭教育の会懇親会について、また、8月5日の初任者との意見交換会は延期になったことについて、説明がなされた。
- ・ 前田学校教育課長から、長狭学園屋内運動場の起工式が8月8日にあり教育委員さんの出席依頼について説明がなされた。
- ・ 村上委員から、夏休みに入り、子どもたちの気持ちが緩みがちなので事故のないように学校へ注意喚起をお願いしたいとの要請がなされた。

根本委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成25年8月23日

鴨川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 蒔 苗 茂